

# 徳地森の子くらぶ④ ～みんなで冬を楽しもう～

〈令和2年1月25日（土）～26日（日）〉

## 【目的】

自然体験活動を通して自然に親しむ態度や豊かな情操を育むとともに、集団での宿泊体験を通して自立心や望ましい生活習慣を身に付ける素地を養う。また、本事業を実施し、参加者とその保護者の自然体験についての興味や関心が高まることで、体験活動の普及を推進する。

【参加者】54名（男子27名、女子27名）、法人ボランティア5名

## 【プログラムの内容】

### 1日目

- 11:10 はじまりの会
- 11:30 みんなで仲良くなろう
- 13:30 冬の森を歩こう
- 18:30 キャンドルのつどい
- 20:00 入浴
- 21:00 就寝

### 2日目

- 9:30 焼き芋・ホットドック作り
- 13:30 さよならの会
- 13:45 解散

## 「はじまりの会」「みんなで仲良くなろう」



「はじまりの会」では、キャンプが初めての参加者が多く、緊張している様子だった。しかし、「みんなで仲良くなろう」では、楽しむ様子が見られた。片付けもみんなで協力して活動できた。

## 「冬の森探検」



班ごとに「ミッションカード」をもって冬の森を歩いた。みんなでやまびこにチャレンジしたり、森の神様を見つけたりと楽しく探検ができた。

## 「食事」「つどい」



食事の際は、こぼさずにお皿につぐことができた。また、つどいでは、多くの利用者の前で堂々とあいさつすることができた。

## 「キャンドルのつどい」



火の神様より灯された火を見つめ、班ごとに次の学年でチャレンジしたいことを発表し合った。

## 「焼き芋・ホットドック作り」



焼き芋・ホットドック作りでは、班のみんなで協力して活動できた。自分の役割を積極的に行う姿が印象的であった。

### 【参加者の声】

「冬の森を協力して歩けた」「みんなと仲良くなれて楽しいことがいっぱいあった」「みんなが優しく教えてくれた」「自然と触れ合えた」などの感想があった。

### 【成果】

何もなさそうな冬の森のイメージをミッションカードを持って散策することで、山茶花等の冬ならではの植物を発見することができた。探検が終わっても、いろんな植物に興味を持つ姿が見られた。

### 【課題】

探検時の地図が正確ではなく、道に迷い、移動に時間を要した班があったので、ミッションに取り組む時間が少なくなりました。次回は、正確に対象者に合わせた地図を作成し直す必要がある。